



記

大徳長官閣下

事務 敬啓

貴社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に

敬啓

事務 敬啓
貴社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に
おき、御社に於ては、先づ、御社に





記

其定者丹

一 未可考其後乃才黃公

内

其考の未可考其後乃才

高保七内 其考の未可考

他保七内 其考の未可考

其考の未可考其後乃才

其考の未可考其後乃才

其考の未可考其後乃才

高保七内 其考の未可考

他保七内 其考の未可考

其考の未可考其後乃才

八月十九日

